



# 石東中だより

令和6年6月20日

発行者：練馬区立石神井東中学校

校長 市川 昌彦

合い言葉：石東中は未来の私の出発点

## 石東中の歴史と校章のいわれ

今年度は本校に190名の1年生の入学と新たに多くの先生方が着任されましたので、改めて石東中の歴史と校章について簡単に触れてみたいと思います。

本校は今年で開校から77年を迎えました。昭和22年5月1日に学制改革による新制中学校として認可され、現在の順天堂大学病院の地にあった石神井東小学校と併設して開校しました。その翌年に、現在の石神井東小学校の場所に建てた新校舎に移り、9年後の昭和31年には石神井東小学校と校舎を交換することとなり、再び、現在の順天堂大学病院の地に移転しました。

校舎のすぐ側を通る笹目通りが時代と共に整備拡張され、自動車の交通量も増加したことで、排気ガスの問題や生徒たちの通学の安全面から、昭和53年に新校舎が現在の場所に建てられ、ようやく落ち着くこととなりました。このように、石東中は校舎の場所を3回も変更した区内でも珍しい学校です。

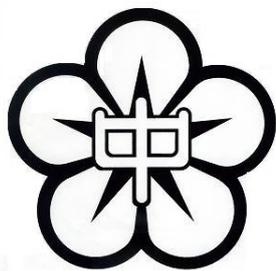
本校の校章は、紫草の花弁を図案化し、大いなる未来のために、この花を理想として日々進歩しようという意味を込めて、昭和30年4月に採用されました。

我が国では、古来より紫の色は高貴な色とされてきました。紫草は、ムラサキ科の高さ約50センチ程の多年草で、6月から7月に白い5弁の小さな花を付けます。日当たりのよい草地に自生し、根は紫根と呼ばれ、昔から紫染めの染料、解毒剤や皮膚病の薬として用いられてきました。

「紫のひともとゆゑに武蔵野の草はみながらあはれとぞ見る」 古今和歌集より

訳「紫草がひとつ咲いているなんて貴重で愛おしいことだろう

そのひとつの花ゆゑに野はすべて愛おしいものに思える」



紫草は、古今和歌集や万葉集にもよく詠われており、万葉の時代から知られる植物で、かつては武蔵野の代表的な植物とされてきました。今日ではほとんど見られず、絶滅危惧種に指定されている貴重な植物ですが、なんと国語科の甲田先生がご自宅でこの紫草の栽培に成功され、学校持ってきてくださいました。私も実物を見るのはこれが初めてです。現在、職員玄関左側の植え込みの一角に植えられていますので、皆さんも是非一度見てみてください。

お問い合わせ先電話番号 03-3996-2157

※ホームページ：<http://www.shakujii-e-j.nerima-tyo.ed.jp/>



## 部活動の記録

<p>●サッカー部 [総合体育大会]</p> <p>予選リーグ</p> <p>対 学附国際中 ○6-0 対 光が丘三中 △2-2 対 大泉西中 △1-1</p> <p>決勝トーナメント</p> <p>対 貫井中 ●1-1 PK 7-8</p>	<p>●男子硬式テニス部 [東京都中学校総合体育大会第3ブロック予選] (団体) 優勝→都大会出場 [東京都中学校総合体育大会] (個人) ダブルス 11位 (3年男子)・(3年男子) シングルス 17位 (2年男子)</p>
<p>●女子バスケットボール部 [総合体育大会]</p> <p>対 北町中 ○62-31 対 大北中 ○59-27 対 東京女子学院中 ●22-91</p> 	<p>●女子硬式テニス部 [総合体育大会] 団体戦 都大会出場</p>  <p>都大会出場メンバー シングルス (2年女子) ダブルス (3年女子)・(3年女子)</p>
<p>●野球部 [総合体育大会]</p> <p>対 大泉学園中 ●3-9</p> 	<p>●バレーボール部 [総合体育大会] &lt;女子&gt; 予選リーグ</p> <p>対 大泉学園中 ●0-2 対 田柄中 ●0-2 対 大泉西中 ○2-0</p> 

## 今後の主な行事

<p>6/26(水) 区中研優先日 定期考査1日目 /27(木) 定期考査2日目 /28(金) 定期考査3日目 7/1(月) 全校朝礼 安全指導 /3(水) 学年会議 /4(木) 専門委員会 /5(金) 避難訓練 /8(月) セーフティ教室 /10(水) PTA運営委員会</p>	<p>7/11(木) オーケストラ鑑賞教室(2年) 修学旅行前健診(3年) ENGLISH CAMP(1年) /13(土) 学校公開 いのちの講演会 修学旅行保護者会(3年) /15(月) 海の日 /19(金) 終業式 /21(日) 海外派遣出発式 /22(月) 夏季休業日始 三者面談始 /28(日) 海外派遣帰着式 /31(水) 三者面談終</p>
--	--